

サプリメント購入にあたって

一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会

毎日の食事、適切な休養を通して、アスリートとしての強いからだづくりが、真なる勝利につながります。サプリメントは、日常の不適切な食事やバランスを欠く食事での栄養を補うために使用されるべきではありません。世界アンチ・ドーピング機構や国際オリンピック委員会も、アスリートの体づくりやコンディショニングにおいて、必要な栄養はバランスの良い食事から摂取することを推奨しています。“Food First”（食事第一）で栄養素を摂取しましょう。

サプリメントを使用する前に、「どのような目的でそれらを使用するのか?」、「その目的に対してサプリメントの使用はベストな方法なのか?」をアスリート自身が考える必要があります。

次に、具体的なルール違反のリスクについてです。

サプリメントは、医薬品とは異なり、法律上では「食品」に分類されます。「食品」には、商品の成分表に全ての原材料を記載する義務がありません。つまり、ラベルやパッケージに表示されていない物質が、その製品に含まれている可能性があります。

もし、表示されていない物質が原因で、アンチ・ドーピングのルール違反になった場合でも、アスリートはその責任を自身でとらなくてはなりません。表示されていない、確認できない物質が入っている可能性があるというリスクを十分に理解したうえで、本当にそのサプリメントが必要なのかどうかを、アスリート自身が判断することが求められます。

上記を確認したうえで、競技力向上対策事業補助金を使用して、サプリメントの購入が必要な場合は、コーチ・管理栄養士等の意見書（様式1）とアンチ・ドーピングの観点から、スポーツファーマシストの禁止物質が入っていない確認を得た申請書（様式2）を提出してください。

サプリメントとは以下のように定義します。

「栄養素〔タンパク質（アミノ酸を含む）、ビタミン、ミネラル等〕、また栄養成分を粉体、錠剤、カプセル、ジェル、液体等の医薬品的形状として摂取する食品」

＜サプリメントの例＞

プロテインパウダー、ビタミン剤、アミノ酸、クエン酸、スポーツバー、コラーゲン、フィッシュオイル など

以下はサプリメントに含めません。

- ・水分補給やエネルギー補給を目的としたスポーツドリンク
- ・炭水化物（糖質、エネルギー）の補給を目的としたスポーツゼリー
- ・栄養素が添加された食品（鉄強化牛乳、プロテイン強化ヨーグルト、シリアルなど）

※対象時期については、申請を承認後、Ⅱ期報告分より対象

意 見 書

申請サプリメントを競技力向上補助事業で購入しなければならない理由および、このサプリメントを使用した場合、選手の競技力にどのくらいの効果が期待できるか詳しく記入（または、それがわかる資料の添付を）してください。選手および選手に関わる方がアンチ・ドーピングについて十分な理解をしたうえで、申請をお願いします。

選手との関係：

(監督・コーチ・管理栄養士等)

申 請 者：

選 手 名：

【購入が必要な理由】

【期待される効果】

かも調整薬局 上原様 FAX：0859-30-0889

様式 2

サプリ購入申請書

競技団体：_____

連絡先：_____

サプリメントの商品名およびメーカー名をご記入ください。
また、そのサプリメントがアンチ・ドーピング（AD）の認証取得製品かどうかを「はい」、
「いいえ」、「不明」から選択してください。ADの認証例を下に示しました。



商品名 (出来るだけ正確に記載) 例：NUTRILITE（トリプルX）	メーカー名 例：日本アムウェイ合同会社	ADの認証取得製品 <input checked="" type="checkbox"/> はい ・ いいえ ・ 不明
商品名	メーカー名	ADの認証取得製品 はい ・ いいえ ・ 不明
商品名	メーカー名	ADの認証取得製品 はい ・ いいえ ・ 不明
商品名	メーカー名	ADの認証取得製品 はい ・ いいえ ・ 不明

上記サプリメントの表示成分はドーピングにあたる禁止物質ではない事を確認しました。

スポーツファーマシスト（自署）：_____

所 属：_____

アンチ・ドーピングについて十分な理解をしています。
サプリメントの他、医薬品についてもメディカルチェックを受ける等、禁止物質について
理解、確認をしています。

選手名（自署）：_____